

令和6年度 第1回正副管理者会議議事要旨

【1】開会

【2】管理者あいさつ

< 管理者 > 令和6年5月24日に招集予定の議会臨時会に提出を予定している案件についてご審議をいただきたい。また、事務局から協議事項、報告事項等があるので、これについてもご意見等をいただきたい。

【3】議事

[1] 議会臨時会（令和6年5月24日招集予定）提出議案

1 鳥取県東部広域行政管理組合管理者等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部改正について《議案第10号》（案）

< 事務局 > 議案第10号案は、地方自治法及び地方自治法施行令の一部改正に伴う引用条文の条ずれに対応するため、所要の整理を行うものである。

< 管理者 > この件について、事務局提案のとおり議会に提出することとしてよいか。

< 副管理者 > [了承]

2 財産の取得について《議案第11号》（案）

< 事務局 > 議案第11号案は、岩美消防署及び八頭消防署に配備している車両の更新に伴い、新たに災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車2台を取得するものである。取得方法は指名競争入札、取得金額は139,040,000円（税込）、取得の相手方は株式会社吉谷機械製作所である。

< 管理者 > この件について、事務局提案のとおり議会に提出することとしてよいか。

< 副管理者 > [了承]

3 鳥取県東部広域行政管理組合監査委員の選任について《議案第12号》（案）

< 事務局 > 議案第12号案は、監査委員の選任についての議案である。監査委員1名の辞職に伴い、新たな監査委員として濱橋正教氏を選任するため、議会の同意を得ようとするものである。

< 管理者 > この件について、事務局提案のとおり議会に提出することとしてよいか。

< 副管理者 > [了承]

4 繰越明許費繰越計算書について《報告第1号》（案）

< 事務局 > 報告第1号案は、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車整備事業費について、部品の調達遅延により令和5年度中の車両の納入が困難となったことによる繰越に伴い、繰越明許費繰越計算書を議会に報告するものである。

< 管理者 > この件について、事務局提案のとおり議会に報告することとしてよいか。

<副管理者>[了承]

[2] その他

<協議事項>

1 災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車の譲渡について

<事務局>湖山消防署に配備の災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車は、今年度の車両更新に伴い廃車処分とする予定であったが、日本の自治体等で任務を終えた消防車などを海外の自治体等に寄贈する事業を行っている一般社団法人日本外交協会から譲渡の要請を受けたため、国際貢献を目的に当該車両を譲渡しようとするものである。

<副管理者>東部広域又は国内では使用できないが、海外では使用できるということか。

<事務局>メーカーの保守等の関係を考慮し計画を立てて車両更新を行っている。協会に車両情報を提供した上で譲渡の要請があったものなので、海外では対応できるものと考えている。

<管理者>この件について、事務局提案のとおり譲渡することとしてよいか。

<副管理者>[了承]

<報告事項>

1 消防庁舎整備事業の進捗状況について

<事務局>八頭消防署若桜出張所は、現在若桜町によって建設予定地の造成工事が進められている。令和7年2月定例会での議決後、本工事に着手し、令和7年度中に新庁舎の完成、令和8年度に旧庁舎の解体と外構工事を行う予定である。気高消防署は、現在鳥取市による建設予定地の用地取得の途中で、完了後、造成工事に入る予定となっている。用地取得が完了次第、基本・実施設計と地質調査を行い、令和7年度10月議会での議決後、本工事に着手し、令和8年度中に新庁舎の完成、令和9年度に旧庁舎を解体する予定である。その他の庁舎については、鳥取消防署吉方出張所及び国府分遣所は今年度から協議を進め、気高消防署青谷出張所、湖山消防署及び鳥取消防署は今年度中に消防庁舎整備検討会で整備方針を検討する予定としている。

2 高機能消防指令センター整備事業の進捗状況について

<事務局>高機能消防指令センター整備事業は、令和5年度に設計業務が完了し、令和6年度から実施する更新業務の受託業者の選定をプロポーザル方式で行うための検討を進めている。今後は、6月頃に公告、8月頃には業者決定、9月頃に仮契約、10月定例会で議決を得る予定としている。支援業務は5月中には契約締結の予定である。また、本事業の財源として緊急防災・減災事業債が使えることとなった。計画時の財源は、各市町の特別負担金としていたが、緊急防災・減災事業債が使えることになったので、計画どおり各市町の特別負担金として事業を進めるか、事業主体である東部広域の起債を財源として事業を進めるか協議をいただき

たい。

<副管理者>事業主体は東部広域なので、東部広域の起債を財源として事業を進めていくのがよいと思う。

<管理者>意見のとおり緊急防災・減災事業債を活用することとしてよろしいか。

<副管理者>[了承]

3 その他

【4】その他

[1] 今後の行事予定について

[2] その他

【5】閉 会